



山梨大学
地域防災・マネジメント研究センター

Disaster and Environmentally Sustainable administration REsearch center, University of Yamanashi

プレス発表資料

平成25年3月26日
国立大学法人 山梨大学

基幹事業：防災教育

【成果の概要】

- (1) 山梨県全体を対象に自然災害・防災の科学リテラシーを持った人材を養成するため、地震に関する防災研修会を2日間（2011年11月30日、12月1日）、水害に関する防災研修会を2日間（2012年5月21日、22日）にかけて実施しました。県・市町村の防災・土木系職員が延べ約100人が受講しました。
- (2) 受講者からは研修に関して高い評価を得るとともに、「継続的な研修の実施」に高い賛同を得ました。
- (3) 山梨の地域特性や過去の災害を積極的に取り入れることにより、防災に関する一般論だけでなく、地域性を考慮した研修教材を開発しました。
- (4) アンケート結果から、過去の災害について初めて知った（or 詳しく知らなかった）と記述をした人が7割弱に達しました。防災・土木系職員であっても地域の過去の災害についてあまり知識を持っていないことが確認されました。体系的な防災研修の必要性を示す結果であると考えています。

【今後の展開】

- (1) 平成25年度から県はセンターと連携し、地域の防災力向上を指導、牽引できる人材を全県的かつ継続的に養成することを目的に、防災士養成講座（日本防災士機構認定の「防災士」取得可能）を新規事業として実施します。
- (2) 養成した人材を地域でどのように活用していくのかについて、県とセンター共同で防災人材養成・活用のあり方を検討します。



写真 防災研修（座学）



写真 防災研修（ワークショップ）